



お見えになりご鑑賞いただいた。終了後、息子・佐藤良平氏(S42卒)を通じて、

秋高祭初日(七月三日)から約二カ月間、「佐藤克己(S9卒)洋画展」を羽城館で開催した。期間中は多数の方々が

### 企画展出品の「洋画を母校に寄贈」

佐藤 克己氏

坂道を行けば青葉の香の満ちてここに教えし若き日頭(た)ち来悔悟の日々われにありしも教え子は心通いしを懐かしみ語る総括の末埋められし教え子も懺悔の歌詠む君もかなしきジエームズ・デインすでに知らざる学生らにジーンズはただのファッションとなるフィリピンの動き知らざりし学生らもアキノを語る八六・二・二五離れ行くキャンパスに緑あふれおり砂山と呼ばれし日々は遙けく虫めがね持ちて老い父は見入りおり大学転任のわれの辞令に教室にまどろむ茶髪のおみな子よ二十の春の夜いかに過ごしし信念を貫かんと就きし職なりき教育基本法あ改悪さるキャンパスの紅葉まばゆし職退きてなお教壇に立てる幸せ

## キャンパス

幸野 稔 (昭和三十二年卒・旧職員)

昭と25年卒同期会が、卒業六十周年にして「千秋楽」となった。九月十八日(土)秋田市のビューホテルで開かれた会には、恩師の菅原繁雄、中山健の両先生を迎え、会員六十四名、賛助会員五名、同伴会員二名が参加した。渡辺誠一郎代表

## 昭和25年卒が千秋楽を發行

氏の絵画「木漏れ日の遺跡トルコ(F15)」を高校にご寄贈いただいた。氏のお気持ちに感謝し、現在、正面玄関に飾っている。

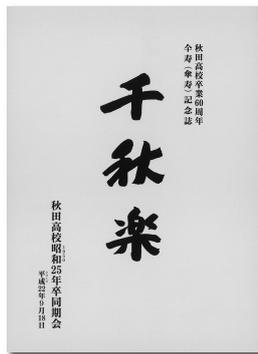
(旭川短歌研究会所属)

### 平成22年度同窓会年会費納入へのお礼

秋田高校も3年後には創立140周年を迎えます。皆様には大樹母校の同窓会活動を日頃から支えていただき、大変感謝致しております。さて、年会費の納入は、現在五千名を超える方々からのご協力を頂き、合計金額が一千万円を突破しました。ありがとうございます。

ご協力いただいております会費は、年度初めの理事会・総会で承認頂いた予算案に基づき順調に執行しております。具体的には、同窓会だよりの発行送付・母校支援・本部支部等の活動支援・同窓会館(羽城館)の維持管理・事務職員への手当等であります。

しかし現在なお、同窓会収入は本年度予算目標額に達していません。ご納入手続きがまだお済みでない会員の方には、再度振込用紙を同封させて頂きました。お近くのコンビニでも簡単に納入できますので、是非ご協力をお願いします。なお、行き違いで既にお納め頂いている方に届きました場合は、ご容赦ください。紙面にてお詫び申し上げます。



林良弘、田中孝一の五氏に顕彰の意を込めたペン立てとメダルを贈った。会ではまた、昭和五十五年、卒業三十周年から会員の近況などを伝える「同期のつどい」の発行も最終を迎えたとして「千秋楽」を発刊(同窓会館羽城館に寄贈)した。会の年譜に続いて、四十九人が亡き同期生への思い出などを綴っている。ほかに恩師四人の文も掲載されている。A4版。百五十六頁。

八郎瀧の環境再生をめざして  
NPO法人 はちろうプロジェクト  
代表理事 嗟峨 博 (昭和60年卒)  
サポーター会員 田村 智之学 (昭和60年卒)  
亀井 学 (昭和60年卒)

石田歯科医院  
院長 石田 達郎 (昭和50年卒)  
石田 貴洋 (平成15年卒)  
秋田市南通亀の町5-7  
TEL 018-832-5482

内科・循環器内科・呼吸器内科  
阿部クリニック  
院長 阿部 豊彦 (昭和50年卒)  
秋田市仁井田本町三丁目28-13  
TEL 018-892-6711

船木清治税理士事務所  
株式会社 船木会計センター  
(旧社名 株式会社中央経営計算センター)  
専務取締役事務長 船木 紀生 (昭和50年卒)  
〒010-1618  
秋田市新屋松美ガ丘北町3番24号  
TEL 018-863-7744  
FAX 018-863-9828